学校番号	1004

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	(学)歴史探究	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地域の歴史について、調べ、体験し、情報を発信する手法を学び、地域への理解を深めましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
地域の歴史について、現代と結びついた歴史の知識を養う。
【思考力、判断力、表現力等】
地域の歴史について、調べ、体験し、情報を発信する手法を学び、地域への理解を深める。
【学びに向かう力、人間性等】
公正かつ客観的な視点で、歴史的事象を多面的に捉える柔軟な視点を持ち、学習できる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地域の歴史について、地理的条件や全国、世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から地域の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする	地域の歴史の事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察したり、課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う	よりよい地域社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される現代に生きる国民としての自覚、歴史に対する愛情、様々な伝統・文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	調べる　体験する　発信する	歴史を調べる手法の学習 歴史を体験する手法の学習 歴史を発信する手法の学習	a:文献調査の手法を理解できている フィールドワークの手法を学ぶ b:自ら文献調査を行うことができる。 どのように企画・展示すれば効果的か考えることができる c:歴史体験学習会を企画・立案する フィールドワーク等を企画・立案し実行できる	文献調査の成果物 フィールドワークの計画書	文献調査の成果物 展示会の展示のしかた等	効果的なフィールドワークや、展示会の企画・立案などができているか
二学期	発信する	歴史を発信する手法の学習	a:史跡ガイドマップの作成手法を理解できている b:地域・テーマごとに文献調査、フィールドワークを効果的に行うことができる c:フィールドワーク等を企画・立案し実行できる	史跡ガイドマップの成果物	史跡ガイドマップの成果物	効果的なフィールドワーク等の企画・立案などができているか
三学期	発信する	歴史を発信する手法の学習	a:歴史ガイドツアーの企画・立案方法を理解できている b:効果的な歴史ガイドツアーを企画・立案できる c:歴史ガイドツアーを実施する	歴史ガイドツアーの企画・立案成果物	歴史ガイドツアーの企画・立案成果物	効果的な歴史ガイドツアーの企画・立案などができているか

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度